

皆さん、新年明けましておめでとうございます。

このところ寒さが続いています。今朝、皆さんが元気に登校する姿を見ることができ、大変うれしく思っています。

冬季休業中は、それぞれに充実した時間を過ごせたのではないかと思います。かく言う私も、原稿執筆、大掃除、家族団らん、中・高の同窓会など、充実した時間を過ごすことができました。その中で、1日だけ、ミカン摘みの手伝いに行ったのですが、そのときに、カマキリの卵を見つけました。胸のあたりの高い位置に産み付けていたので、ひょっとすると、今年も大雪になるのかなと心配になりました。迷信かもしれませんが、いざというときの備えは忘れないでおこうと思います。

今日から、いよいよ3学期が始まります。この学年末は、皆さんにとって、重要な節目の時期でもあると思います。1月は「いぬ」、2月は「にげる」、3月は「さる」と言われるほど、あっという間に月日は過ぎていきます。計画性を持って、日々の学校生活に当たってください。

さて、今年は丙午(ひのえうま)の年です。丙午(ひのえうま)は、十干(じっかん)の「丙(ひのえ)」と十二支の「午(うま)」が組み合わさる60年に一度巡る干支です。

丙午(ひのえうま)の年は、「情熱」と「行動力」が高まる年だと言われています。現代風に解釈すると、停滞を打ち破り、物事を進める推進力を持ち、新しい挑戦に適した年と言えるのではないかと思います。

皆さんも、是非、この年回りを、自身の成長のエネルギーに変えていってください。馬が大地を力強く駆け抜けるように、皆さん一人一人が目標に向かって力強く前進することを期待しています。

ところで、今年は、スポーツの世界的イベントをいくつか控えています。3月には野球のWBC、6月にはサッカーワールドカップなどが開催されます。

ワールドカップには、愛媛県出身の長友選手や鎌田選手の選出が期待されていますが、特に、長友選手は、昨日の愛媛新聞でも、「5大会連続出場しか見ていない」といった強い決意を表明しています。口で言うのはたやすいですが、体力的ピークが比較的短いサッカー競技において、20年にわたり第一線を張るというのは驚異的であり、その裏にある凄まじい努力に感服させられます。

このように、明確な目標を持って、情熱的に挑戦し続けることの素晴らしさを、皆さんも自身の学校生活や進路実現に重ね合わせてみてください。

むすびに、「一年の計は元旦にあり」という言葉のとおり、新年の始めに目標や計画を立てることは非常に大切です。具体的な目標を持って、今年も様々な活動に一生懸命、全力で取り組んでみましょう。皆さん自身もまだ気づいていないような、新しい自分の可能性を発見できるはずです。

この3学期が、皆さんにとって充実した時間となることを祈念して、式辞とします。